

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市沼上資源循環学習プラザ 静岡市西ヶ谷資源循環体験プラザ		
課名	ごみ減量推進課		
指定管理者名	一般財団法人静岡市環境公社		
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和元年5月21日(火)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 殿岡 智 (環境局次長) ②委員 田嶋 太 (ごみ減量推進課長) ③ " 朝比奈 浩 (収集業務課長) ④ " 竹内 佐枝子 (谷津山再生協議会、環境大学修了生、 環境学習指導員) ⑤ " 丸山 雄治 (環境大学修了生)		
評価点 (各委員平均点)	94.8点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。</p> <p>講座の実施数については、業務仕様書に規定された以上に実施し、また年間施設利用者数も目標を達成している。利用者の満足度も2年間平均で約93%と高い値を示しており、水準の高い事業が実施されている。</p> <p>この運営状況を支えているのは、評価委員の意見にもあるように指定管理者ならではの専門性やノウハウ、ネットワークを活かした積極的な運営姿勢、そして、マニュアルの整備や接遇研修などによる対応力向上の結果であるといえる。</p> <p>特に環境教育・学習に係る講座等の開催や体験プログラムの企画運営については、教育機関との連携事業で、指定管理者ならではの専門性やノウハウが最大限発揮されている。北沼上小学校及び峰山小学校等では、指定管理者が実施した総合学習を端緒として、地域全体に事業が展開しており、指定管理者の企画力、調整力等を活かした結果として高く評価できる。</p> <p>今後は、本施設が発揮する啓発効果を最大限に活かせるように、施設の認知度向上に努め、より多くの人に利用してもらえるように取り組んでいただきたい。また、本施設は、本市が誇る環境学習・教育の発信拠点であることから、引き続き教育関係者との連携を深化させ、環境教育施設としての存在価値をさらに発揮していただきたい。</p>		

総合評価結果総括表

施設 の 名称 [静岡市沼上資源循環学習プラザ

静岡市西ケ谷資源循環体験プラザ]

課名 [ごみ減量推進課]

指定管理者名 [一般財団法人静岡市環境公社]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(1) 仕様書及び計画書に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。【30点】	27	28	30	28	30	28.6
(ア) 廃棄物の減量等に関する資料の展示【5点】	4	4	5	4	5	4.4
(イ) 廃棄物の減量等に関する講座及び体験プログラムの企画運営に関する事【15点】	14	15	15	15	15	14.8
(ウ) 啓発施設の施設、設備等の利用に関する事【5点】	4	4	5	5	5	4.6
(エ) 体験プラザの施設等の利用の許可に関する事【5点】	5	5	5	4	5	4.8
(2) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された。【10点】	10	10	10	10	9	9.8
(3) 適切な能力を持った職員が適正な人数配置された。【5点】	5	5	5	4	4	4.6
(4) 非常時の体制を整備し、マニュアルに基づき職員の意識向上を図るとともに、各種訓練・研修を実施した。【5点】	5	5	4	5	5	4.8
小 計	47	48	49	47	48	47.8
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(1) 指定管理者の努力により、学校や他機関との共催・連携等に積極的に取り組んだ。【10点】	10	10	10	10	10	10.0
(2) 指定管理者からの提案により市の施策と連動した事業が実施された。【5点】	4	4	4	4	4	4.0
小 計	14	14	14	14	14	14.0
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(1) 利用者へのアンケート調査において高い評価を受けた。【10点】	10	9	10	9	10	9.6
(2) 接遇研修の実施及び各種マニュアルの整備により職員の対応力向上に努めるとともに、利用者の苦情等に速やかに対応した。【5点】	5	4	4	5	5	4.6
小 計	15	13	14	14	15	14.2
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(1) 児童や生徒がごみや環境の問題へ興味、関心を持つような学習支援を行った。【15点】	15	14	15	15	15	14.8
(2) 温泉・足湯といった施設固有の特徴を活用できているか。【5点】	3	4	4	4	5	4.0
小 計	18	18	19	19	20	18.8
合 計	94	93	96	94	97	94.8

※ 評価委員名は記載しない。

※ 平均点は小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

事業の実施、施設の管理運営について、仕様書及び事業計画に沿った運営が行えている。
講座や体験プログラムの開催数も当初の予定数よりも多く開催され、連携先も毎年増加するなど、指定管理者ならではの専門性やノウハウ、ネットワークを活用した積極的な運営がなされており、高く評価できる。
事業内容も市の施策目標である「廃棄物のさらなる減量に向けた協働の推進」に資する内容となっており、市のパートナーならではの事業展開となっている。
今後は、施設の認知度向上に取り組み、市の政策、施策を体現する施設として、効果を最大限発揮できる環境整備に努めていただきたい。

【B評価委員】

講座、体験プログラムについては、指定管理者の創意工夫により質の高い事業を展開している。
利用者数、講座開催数も目標を大きく上回っており評価できる。
こども園、小学校、中学校、高校、大学等、幅広い教育機関等と連携を図っている。
利用者から苦情等はほぼない。
利用者の満足度2年平均で93%と高い。
市内小学校の約8割が講座を受講している。
児童の理解度93% 教員の満足度99%
指定管理者の持つ専門スタッフのノウハウ、ネットワーク等を活かし、創意工夫を図り常に改善を図りながら事業展開をしている。
施設の運営管理については、仕様書の業務を事業計画に基づいて着実に実施している。

【C評価委員】

環境啓発事業においては、新しいテーマを常に研究し取り組んできており評価できる。
常設展示物にあまり変化が見られないので取り組んでいるテーマとリンクさせた方が良いと思う。
学校その他機関と毎年度連携し、前向きに積極的に事業を推進しており評価できる。
しずも一る西ヶ谷を有効利用する市の施策と連動した事業をもう少し充実させてもらえたらと思う。
施設利用者からのアンケートでは高い満足度を得ており評価できる。
しずも一る沼上、しずも一る西ヶ谷の施設認知度をさらに上げる努力をしていただき、より多くの市民に利用していただけるよう努力してもらいたい。
しずも一る沼上の事業は学校教育の一部となっており児童の理解度も高く評価できる。
しずも一る西ヶ谷の温泉、吹きガラス等の設備のポテンシャルは非常に高いのでさらなる啓発に努め、広く市民の利用を図ってもらいたい。
講座や体験プログラムについては、目標数以上に実施され、積極的に施設運営を行っていることについては評価できる。
利用者からの評価も高い評価を受けており、常に新たな企画を考え、現在必要とされる事業を行っているものと評価する。
施設認知度という点では、今後も積極的なPRを行っていただき、より多くの市民が利用できる施設としていってもらいたい。

【D評価委員】

市が政策として取り組んでいく内容を体験や具体的な行動に結びつくような講座が行われている。

新しい取組や関心の低い年令層に向けた取組も行われている。

学校や他機関との連携ができているのがすばらしい。またそれが広がってきているのが評価できる。

しずも一る沼上では館内にとどまらず、出張講座があるのが良い。

マニュアルが整備されていることと、接遇研修が行われ、対応力向上が努められているのがわかり良い。

しずも一る沼上は、学校の社会科見学の利用といった学校での授業だけでは得られないものを提供できている。普段の生活にすぐ生かせることの学習提供もできていると思う。

しずも一る沼上の取り組みは、ゴミや身近な社会問題を考える場を提供するだけでなく具体的な取り組み 竹粉を使ったたい肥→野菜を育てる など提供している。このことをきっかけに学校での取組が発展したり、保護者や地域を含めた活動になっているのがとても良い。

普段の生活に直結したゴミ減量の問題を重たくうけとめるのではなく、楽しみやゆとりとして行えるような、環境学習を今後も広い年令層に継続して行ってほしい。

まだまだ施設の周知度はたりないのではないか。リピーターを作ることも大事だが多くの人に知ってもらうことも大事。

新しい取組を入れていくのも大事だが、続けている内容について更に継続し、深め発展もさせていってほしい。

【E評価委員】

マイクロプラスチック、食品ロス等タイムリーな話題を取り上げている。

その他リサイクル等に関しても定期的に見直しがされていた。

出前講座の新規校の開拓等積極的に行い、成果を上げている

成人期に対する取り組み方の検討をするべきではないか

沼上に比べ、西ヶ谷のアンケート数が少ない。

市民からの要望に対し適切に対応できている。

講座実施後に内容の見直しを行い、次回に反映させている。

施設は、概ね適切に運用されている。

指定管理者の専門性が生かされた講座や体験プログラムが行われている。

出前講座等が積極的に行われ学習成果を上げている。

利用者からの要望に対し迅速かつ適切な処理、改善が行われている。

備品の落下、転倒及び移動の防止措置の早めの完了を求める。

アンケート結果より、施設の認知度を上げる為の方法をさらに検討。

評価委員会としての意見

指定管理者の持つ専門性やノウハウ、ネットワークを活かした運営が行えている。講座実施数は仕様書の規定数以上であり、利用者満足度も高い値を示している。教育機関との連携事業も年々深化しており、環境教育施設としての特色が良く発揮された運営となっている。また市の施策に連動する事業内容となっており、総合的に高く評価している。今後は施設の認知度向上に努め、静岡市が誇る環境教育施設として、さらに啓発効果を波及していただきたい。